

ライオンズクラブ国際協会335複合地区との 「災害時におけるボランティア支援に関する協定」の締結について

平成27年4月23日
関西広域連合広域防災局

1. 趣旨

ライオンズクラブ国際協会335複合地区（これまで災害発生時には独自に被災地ボランティアの支援を実施）から、災害発生時に現場で活動するボランティアに対し、現場ニーズに即した支援を迅速に行いたいとの申し入れがあり、このたび「災害時におけるボランティア支援に関する協定」を5月中にも締結する。

2. 協定の概要

(1)ライオンズクラブ国際協会335複合地区の各クラブは、被災地において、連合構成団体からの要請に基づき、次に掲げるボランティア支援協力を行う。

[ボランティア支援内容]

- ①被災地のボランティアセンターまでのボランティア輸送バスの手配・提供
- ②被災地ボランティアセンターにてボランティアへの飲食提供
- ③ボランティア活動のための資機材の提供
- ④その他ボランティアの活動支援にかかること
- ⑤前各号に掲げるもののほか、特に要請のあった事項

(2)広域連合は、災害発生時にボランティアセンターの設置情報等をライオンズクラブ国際協会335複合地区に提供する。

3. ライオンズクラブ国際協会335複合地区の概要

(2015年2月28日現在)

	準地区	地域	ガバナー	クラブ数	会員数	事務局所在地
335複合地区 協議会議長 城阪 勝喜	335-A地区	兵庫県東部、 淡路島	岸田 衛幸	85	2,217人	神戸市
	335-B地区	大阪府、和歌 山県	北畑 英樹	174	6,759人	大阪市
	335-C地区	京都府、滋賀 県、奈良県	森井 士朗	119	4,211人	京都市
	335-D地区	兵庫県西部・ 北部	小暮 敏郎	65	2,053人	姫路市
合 計				443	15,240人	

※日本全国には8つの複合地区（330～337）があり、近畿地域は335複合地区に相当。ガバナーとは、地区代表。任期1年（7月～翌6月）

※ライオンズクラブの支援活動は上記地域の範囲に限られるものではなく、335複合地区は徳島県から要請があれば他の地区とも連携して支援を行う。